

平成29年度

佐久市社会福祉協議会事業報告書



佐久市社会福祉協議会
イメージキャラクター
さーくちゃん

平成 29 年度佐久市社会福祉協議会事業総括

本年は、社会福祉法人制度改革に伴う、改正社会福祉法が平成 29 年 4 月 1 日より施行され「ガバナンスの強化」「財務規律の強化」「公益的債務」「内部保留の明確化」など新制度の中で事業がスタートしました。

団塊の世代が 75 歳以上に達する 2025 年を目途に、住み慣れた地域で自分らしい暮らしができるための医療・介護・予防・住まい・生活支援が包括的に確保された体制の構築が近い将来課題となっている中で、社会福祉協議会が果たす役割が大きくなっていることを踏まえ、第二次佐久市地域福祉活動計画の基本理念であります「人と人がつながり支え合う地域づくり」を目指し、「みんなで支え合う人づくり」「安心・安全に暮らせる社会づくり」「心と体の健康（生きがい）づくり」を目標とし、重点 6 事業「ファミリーサポート事業（ほっと・ホット）」「サロン世話人交流会」「認知症徘徊 SOS 模擬訓練」「結婚相談事業」「福祉体験教室事業」「さく成年後見支援センター事業」の充実を図るとともに、平成 30 年度を初年度とする第三次佐久市地域福祉活動計画の策定を行政とともに進めてまいりました。

さらに、新規事業として「社協パンフレットの作成」や県の地域発 元気づくり支援金を活用した「バリアフリーマップパンフレット・福祉教材用 DVD の作成」に取り組みました。

また、介護保険事業、障害福祉サービス事業についても、利用者へのサービス向上に努め、事業を推進してまいりました。

1 会務の状況

【理事会】

回数	開催日	提出議案数及び可否状況	出席理事	備考
第 1 回	平成 29 年 4 月 10 日 (月)	1 議案 議案議決	9 名	書面審査
第 2 回	平成 29 年 4 月 17 日 (月)	1 議案 //	9 名	書面審査
第 3 回	平成 29 年 5 月 22 日 (月)	2 議案 全議案議決	8 名	書面審査
第 4 回	平成 29 年 5 月 30 日 (火)	7 議案 //	8 名	
第 5 回	平成 29 年 6 月 21 日 (水)	3 議案 //	10 名	
第 6 回	平成 29 年 12 月 14 日 (木)	専決報告 2 件 承認 11 議案 全議案議決	11 名	
第 7 回	平成 30 年 3 月 19 日 (月)	9 議案 //	12 名	

【評議員会】

回数	開催日	提出議案数及び可否状況	出席評議員	備考
第1回	平成29年4月7日(金)	1議案 議案議決	14名	書面審査
第2回	平成29年5月25日(木)	1議案 //	11名	書面審査
定時評議委員会	平成29年6月21日(水)	6議案 全議案議決	12名	
第3回	平成29年12月22日(金)	専決報告2件 承認 10議案 全議案議決	13名	
第4回	平成30年3月27日(火)	7議案 //	12名	

※ 理事会のみに提出する議案があるため、理事会、評議員会の議案数は相違します。

【監査】

	開催日	監査内容
決算	平成29年5月22日(月)	平成28年度事業執行並びに財産状況について
中間	平成29年11月10日(金)	平成29年度4月～9月(前期) 事業執行並びに財産状況について

【評議員選任・解任委員会】

回数	開催日	協議事項	出席委員	備考
第1回	平成29年4月17日(月)	評議員補欠選任候補者の 選任決定について	5名	書面審査
第2回	平成29年5月25日(木)	評議員補欠選任候補者の 選任決定について	5名	書面審査

※ 社会福祉法の改正に併せて、定款の定めるところにより新しく設置した委員会
(平成29年4月1日設置、委員数5名)

2 重点実施事業

(1)ファミリーサポート事業「ほっと・ホット」

育児や介護に困っている家庭に対して、講習を受けた育児支援会員や介護支援会員が必要な支援を有償で提供しました。

また、養成講座を開催し、支援会員を確保し、事業の充実を図りました。

(事業実施報告書 9ページ 事業No.22)



(2)ふれあいいいききサロン事業(サロン世話人交流会事業)

サロン世話人交流会を市内全体や各地区で開催し、世話人の資質向上や世話人同士の情報交換交流等を行いました。

また、行政及び地域包括支援センター等と連携を図り、未開催地区の立ち上げを図り、市内全地区での開催を目指しました。

(事業実施報告書 10ページ 事業No.25)



市全体の世話人交流会の様子

ボランティアグループからのレクリエーション指導



ふれあいいいききサロンの様子「笑いヨガ」

(3)認知症高齢者対策事業(認知症徘徊SOS模擬訓練)

認知症による徘徊行動に対し、地域で見守る体制づくりを進めるため、上塚原区にて実施しました。

(事業実施報告書 10ページ 事業No.27)

こんにちは～。
どこに行かれる
んですか？
(地域住民役)



こんにちは。
私は、これから
行くところがある
から忙しいだよ。
(認知症役)

(4)結婚相談事業の充実

出会いの機会が少ない結婚を希望する男女に、出会いの場を提供。月2回（日曜日または隔月の平日夜間）開催し、相談員6名体制で対応。また、出会いの機会を拡大した婚活イベントも実施しました。

（事業実施報告書 7ページ 事業No.14）



(5)福祉体験教室事業の充実

小・中・高校生等を対象に、障がいをお持ちの方の講話や車いす、手話、点字体験、福祉教材用DVDなどを活用して「福祉体験教室」を開催し、福祉に対する理解を深め、思いやりの心を育む教育を推進しました。

（事業実施報告書 6ページ 事業No.9）



車いすの操作方法を正しく理解



アイマスクをつけながら、視覚障がいの方の話を聞き、思いやりの心を育む

(6)さく成年後見支援センター事業(佐久広域連合受託事業)

認知症・知的障がい・精神障がいなどによって、判断能力が十分でない方を対象に、成年後見についての相談や、手続きの支援、研修会（出前講座）、法人後見の受任を行いました。

（事業実施報告書 14ページ 事業No.47）



研修会「知って、備える！老後の暮らし」
～成年後見制度と生前準備～

3 事業実施報告

法人運営拠点区分（法人運営サービス区分）		
収入 95,398,828円 支出 93,121,820円 収支差額 2,277,008円		
事業No.	事業名	事業概要・報告
1	法人運営全般 〔総務課〕	社会福祉法の改正による、「ガバナンス強化」「財務規律の強化」「公益的責務」「内部留保の明確化」等に対応するよう、法人運営の統括的な庶務・会計業務を行った。 【庶務係】定款をはじめ各規程の整備 無期転換雇用に向けた就業規則の整備 【会計係】積立金・基金の整理 会計区分の整理 職員体制 正規職員3名、臨時職員2名
		収入 92,560,036円 支出 90,283,028円 収支差額 2,277,008円
2	理事会・評議員会の開催 〔総務課〕	社会福祉法の改正により、理事会・評議員会・監事の位置づけを見直し、評議員選任解任委員会を新たに設置し、会務の運営を行った。 ○理事会7回 評議員会5回 監査2回
		収入 1,082,278円 支出 1,082,278円 収支差額 0円
3	社協会員の加入促進 〔総務課〕	社協の事業等に賛同いただき、支えていただくための会員（会費）の募集を行った。会費は当会の各事業推進のため使用させていただいた。 平成29年度実績(平成28年度比) 金額 22,379,710円(△241,332円) 会員数 22,791人(△34人)
		収入 1,756,514円 支出 1,756,514円 収支差額 0円
4	共同募金の募集推進及び配分金の効果的活用 〔総務課〕	平成28年度の募金実績に応じて、長野県共同募金会より10,596,764円の配分金を受け事業を実施するとともに、各福祉団体等への助成を行った。 平成29年度の募金実績 23,226件 16,302,175円 (対前年度比△334件 △86,589円)

地域福祉拠点区分（福祉課運営）		
収入 65,332,600円 支出 65,332,600円 収支差額 0円		
事業No.	事業名	事業概要・報告
5	福祉課運営	地域福祉事業を推進するため、本所地域福祉係、臼田支所、浅科支所、望月支所に正規職員10名、臨時職員6名を配置した。
		収入 65,332,600円 支出 65,332,600円 収支差額 0円
地域福祉拠点区分（共同募金サービス区分）		
収入 21,164,048円 支出 21,164,048円 収支差額 0円		
6	敬老訪問祝い事業 〔福祉課〕	長寿者に対する記念品の贈呈 ・100歳到達者 29名（祝品と祝金5,000円） ・101歳以上 75名（祝品） ・88歳 589名（祝品）
		収入 1,702,676円 支出 1,702,676円 収支差額 0円
7	敬老会助成事業 〔総務課〕	地域活動を支える組織の活性化を図るため、各地区で開催している敬老会への助成を実施。70歳以上の高齢者に対して一人600円（市300円＋社協300円）の助成金を交付した。 ・申請対象者数:20,569人 ・助成金額:12,341,400円
		収入 12,374,633円 支出 12,374,633円 収支差額 0円
8	Let's チャレンジ! ボランティアの開催 〔福祉課〕	小学生から大学生までを対象とした福祉体験学習を行い、ボランティアの推進を図ることを目的に開催した。 ・内容 8月19日（土）聴覚障がい者の話 9月9日（土）手話で歌を歌う ・講師：聴覚障がい者と手話通訳者 ・受講者：21名 *講座終了後、受講者は、佐久ふれあい広場へ参加し、野沢保育園児と一緒に手話で歌を歌いました。
		収入 30,960円 支出 30,960円 収支差額 0円
9	福祉体験教室 〔福祉課〕	小・中・高校生等を対象に、障がいをお持ちの方の講話や車いす、手話、点字体験等を行う福祉体験教室を開催し、福祉に対する理解を深め、思いやりの心を育む学習を行った。 【体験教室開催校】小学校6校、中学校6校、高校2校、専門学校1校 ・内容：講話、車いす体験、手話体験、点字体験、認知症サポーター講座 高齢者疑似体験、車いすバスケット、防災学習、絵手紙等。
		収入 103,624円 支出 103,624円 収支差額 0円
10	社会福祉普及校指定 事業の実施 〔福祉課〕	児童、生徒及び学生が福祉への関心を高めることを目的とした事業を展開し、福祉活動に積極的に取り組む学校に助成を行った。 5月23日（火）市内全校を対象に連絡会議を開催し、事業説明会を実施した。（23校出席） ・平成29年度実績は26校 小学校15校、中学校4校、高校5校、専門学校2校に助成を行った。
		収入 802,656円 支出 802,656円 収支差額 0円

事業No.	事業名	事業概要・報告
11	佐久市社会福祉大会 の開催 〔総務課〕	地域福祉課題を取り上げ、解決にはどのように具体的な実践をすべきか、研修、式典、実践発表、講演等を内容とした大会を実施した。 開催日：11月20日（月）会場：佐久平交流センター 参加者：371名 内容：表彰式・実践発表・記念講演 ・実践発表：佐久豊唾太鼓の活動紹介と太鼓の演奏 ・記念講演：講師 道志真弓氏による「笑顔の戦士～生きているって幸せ～」
	収入 242,517円 支出 242,517円 収支差額 0円	
12	社協ホームページ活用 〔総務課〕	パソコンやスマートフォンの普及により、社協事業の情報発信のための重要なツールとなっている。今後も見やすいページ作りをするとともに、アクセス数を伸ばせるような活動をしていく。 【平成29年度アクセス状況】 アクセス者 9,620人 アクセス数 16,837回
	社協報広報「ぴーぷる」の発行 〔総務課〕	社協事業を広く市民に理解いただくために、社協広報誌「ぴーぷる」を発行した。 ・奇数月6回発行 1回の配付部数35,300部（各戸配布） 紙の門松を12月に各戸へ配布した。
	社協パンフレットの更新 〔総務課〕	平成27年に作成したパンフレットについて、第三次佐久市地域福祉活動計画等を考慮し更新した。今後社協の活動のPRに繋がるよう有効的活用していく。 作成数 2,500部
収入 2,048,106円 支出 2,048,106円 収支差額 0円		
13	心配ごと相談所の開設 〔福祉課〕	市民の抱える心配ごととの相談を行った。（相談員10名） ・開催：月1回（第2回曜日） ・相談件数：12件 相談者：男性5名、女性8名（1件相談者2名あり） ・内容：生計、年金、住宅、離婚等 ・開催場所：佐久市福祉総合センター・白田・浅科・望月社協各支所 *弁護士への相談 4件
	収入 180,223円 支出 180,223円 収支差額 0円	
14	結婚相談所の開設及び事業の充実 〔福祉課〕	出会いの機会が少ない結婚を希望する男女に、出会いの場を提供。 ○月2回 日曜日に開催（内、隔月で平日の夜間） ○相談員6名体制で対応。 ・延相談件数：226件（男性176件 女性 50件） ・見合い件数： 33件 ・成婚3組 ・結婚相談員研修：長野県結婚支援担当者レベルアップ研修へ相談員2名と担当職員が参加。 ・市の実行委員会への協力
	結婚イベントの開催 〔福祉課〕	出会いの機会の拡大のため、婚活イベントを実施。 ○出逢いパーティー「ここから始まる素敵な出逢い」男20名、女16名 ・11月23日（木）開催。カップリング2組 内容：プロフィール交換、フリートーク等 ○登録者のための「ここから始まる素敵な出逢い」Teaパーティー2回開催 ・9月23日（土）男女各7名、カップリング3組 ・2月18日（日）男女各9名、カップリング5組 } 内容：フリートーク他
収入 902,476円 支出 902,476円 収支差額 0円		

事業No.	事業名	事業概要・報告
15	福祉団体助成事業 〔福祉課〕	各種福祉団体に助成金を交付し、活動を支援した。 【助成団体（16）】 民生児童委員協議会、老人クラブ連合会、赤十字奉仕団、戦没者遺族会保護司会、身体障害者福祉協会、母子寡婦福祉会、手をつなぐ育成会、精神障がい者家族会、更生保護女性会、聴覚障害者協会、手話サークル、保育協会、保育園保護者連合会、食生活改善推進協議会、肢体不自由児（者）父母の会
	福祉団体の育成並びに助成、活動の支援 〔福祉課〕	各種福祉団体に助成金を交付し、活動を支援した。 〈助成団体内訳〉 住民全般：7団体(880,000円) 高齢者：1団体(245,000円) 障害者・児：6団体(535,000円) 児童・青少年：2団体(39,000円)
収入 1,746,052円 支出 1,746,052円 収支差額 0円		
16	希望の旅事業の実施 〔福祉課〕	在宅の心身障がい者とその家族に社会交流の場を提供し、生きがいを高めるために実施した。 開催日：6月15日(木) 場所：栃木県足利市あしかがフラワーパーク他 参加者：61名（参加者44名、介助者12名、看護師1名、職員4名）
	収入 443,460円 支出 443,460円 収支差額 0円	
17	誰もが安心して暮らせるまちづくり事業 〔福祉課〕	県の「地域発 元気づくり支援金」事業の交付金活用事業 ○外出する機会の少ない障がいを持つ人も、安心して外出できる「福祉のまちづくり」の一環として、公共施設や商業施設等のバリアフリー化情報をマップに作成。 *市の福祉課、観光課及び障がい者団体、市内の道の駅等に設置 ○福祉教材用DVD「安心して暮らせるまちづくり 車いす編」を作成し、市内の小・中・高校等へ配布した。また、一般向けにも貸し出しをしていく。
	収入 586,665円 支出 586,665円 収支差額 0円	

社協パンフレット



バリアフリーマップ



福祉教材用DVD



地域福祉拠点区分（地域福祉サービス区分）

収入 6,407,836円 支出 6,407,836円 収支差額 0円

事業No.	事業名	事業概要・報告
18	ボランティアセンター機能の充実 〔福祉課〕	社協本所並びに各支所にボランティアセンターを設置。ボランティアコーディネーターを配置することによるセンター機能の充実、ふれあいいきいきサロン等アウトリーチで収集した情報や住民のニーズに沿ったボランティアの養成講座、研修会等を開催した。
	佐久ふれあい広場の開催 〔福祉課〕	障がいの有無、老若男女を問わず、みんなが集い、ともに「出会い・ふれあい・語り合い」の場の提供を目的に佐久ふれあい広場を開催した。 ・開催日：10月22日（日） 会場：あいとぴあ臼田 ・実行委員66名 来場者：1,080人 ・内容：ふれあいステージ、体験コーナー、施設利用者作品展示、バザー、福祉施設作品販売、模擬店、フードドライブ等
	収入 2,552,775円 支出 2,552,775円 収支差額 0円	
19	シニアの“力”アップ講座開催 〔福祉課〕	「ボランティア活動してみたい」「何か地域のためにしたい」そんな男性を対象に、ボランティア活動や地域活動への参加のきっかけづくり等を目的に3回シリーズで講座を開催した。 ・開催日：12月5日（火）、16日（土）、26日（火） ・延受講者 29名 ・開催場所：あいとぴあ臼田 ・ボランティア登録者：4名 ・内容：DIY木工、シニアの活動事例発表他
	収入 21,401円 支出 21,401円 収支差額 0円	
20	安心コール事業 〔福祉課〕	ひとり暮らし高齢者等に、ボランティアの方が電話による安否確認と話し相手を行う。コールの頻度は、対象者の希望にあわせ、不出が続いた場合は、関係機関に情報を繋いだ。 ・実施日数：256日 登録者：132名 延コール回数：4,425回 ・ボランティア延活動人数：260名
	収入 304,068円 支出 304,068円 収支差額 0円	
21	お元気レター事業 〔福祉課〕	ボランティアが描いた絵手紙を、ひとり暮らし高齢者等に郵送し、安否確認を行う。郵便物等が溜まっていた時には、関係機関に情報を繋いだ。 ・登録者：782名 延利用者数：2,108名 ボランティア：76名
	収入 250,804円 支出 250,804円 収支差額 0円	
22	ファミリーサポート事業「ほっと・ホット」 〔福祉課〕	育児支援は、子育て中の家族等を対象に、冠婚葬祭や病気治療のための通院の際の一時預かり等の支援。介護支援は、介護を必要とする家族や本人の家事援助等の支援。有償事業であり、社協は仲介を行なった。 ・登録支援会員：育児47名 介護73名 両方33名 ・実活動支援会員：育児15名 介護32名 ・利用者：育児19名 介護51名 ・延利用時間：育児251.25時間 介護755.5時間
	ファミリーサポート“助っ人”養成講座 〔福祉課〕	ファミリーサポート事業がスムーズに行えるように、育児及び介護支援ができる支援会員の養成・登録。 ・育児助っ人養成講座：6/7（火）、6/19（月）～23（金）、6/28（水）参加者19名（内新規登録者14名）講義に加え実習を行った。 ・介護助っ人養成講座：11/10（金）、11/17（金）～11/21（火）、11/27（月）参加者15名（内新規登録者1名）講義・実習・活動者の実践発表を行った。
	収入 177,530円 支出 177,530円 収支差額 0円	

事業No.	事業名	事業概要・報告
23	パパ・ママ応援事業 〔福祉課〕	育児ストレスの解消を図り、情報交換・仲間づくり・世代間交流等のきっかけを提供。 「パパ講座」「ママ講座」 ・開催日：12月16日（土） ・パパ講座：DIY木工 ・ママ講座：子育て ・延参加者18名
	収入 15,954円 支出 15,954円 収支差額 0円	
24	災害ボランティア養成講座の開催 〔福祉課〕	防災に係る意識や心構えの習得と防災力を高める。 ・開催日：8月5日（土）19日（土） 会場：佐久市福祉総合センター及び佐久市老人福祉センター「長寿閣」 ・参加者：37名 ・ボランティア登録者：5名 ・内容：地域防災について、炊き出し体験、災害ボランティアセンターの設置・運営の疑似体験 *講座終了後、受講者は市総合防災訓練に参加し、災害ボランティアセンター開設訓練に協力した。
	収入 15,794円 支出 15,794円 収支差額 0円	
25	ふれあいいきいきサロン事業 〔福祉課〕	地区集会施設等を利用して、高齢者の閉じこもり予防、認知症予防を目的に、区単位でサロン（お茶飲み会）を開催。 行政及び地域包括支援センター等と連携を図り、未開催地区の立ち上げを図り市内全地区で開催を目指した。 〈実施地区〉（新規開催地区：佐久4、浅科1） ・佐久 85地区（浅間25、中込25、野沢24、東11） 延参加者：7,464名 ・臼田 24地区 延参加者：2,046名 ・浅科 9地区 延参加者：1,554名 ・望月 22地区 延参加者：1,248名 ・内容：体操、講話、物作り、歌、お茶会、世代間交流等
	ふれあいいきいきサロン世話人交流会事業 〔福祉課〕	ふれあいいきいきサロンの世話人の資質向上と世話人同士の情報交換交流のため、研修会を開催した。 ○全市で開催：9月22日（金） 場所：野沢会館 参加者114名 ・内容：健康体操、サロン活用プログラム紹介 ○各支所で開催（佐久：2/14、臼田2/27、浅科2/19、望月3/6） ・内容：情報交換・事例報告・体操・レクリエーション等
	収入 1,521,663円 支出 1,521,663円 収支差額 0円	
26	地区社協活動の支援並びに助成 〔福祉課〕	地域福祉活動を支援し、ともに支え合う地域づくりのため、市内7地区に地区社協を設置。地区社協の構成員は、区長、民生児童委員、公民館長、日赤奉仕団、保健補導員等。 〈主な活動〉 ・一人暮らし高齢者お楽しみ会、研修会（講演会）、先進地視察研修、敬老会補助等 ・活動費交付基準 事業割：40,000円 会員：30円/人
	収入 1,409,076円 支出 1,409,076円 収支差額 0円	
27	認知症徘徊SOS模擬訓練の実施 〔福祉課〕	認知症による徘徊行動に対し、地域で見守る体制づくりを進めるため、モデル地区を設けて「認知症についての学習」「模擬訓練」を実施。 ・開催日：8月27日（日）午前8時～午前10時30分 ・開催地区：上塚原区 ・内容：認知症モデル役5名が、地区内を徘徊する中で、地域住民は、声かけ方法や安全確保について学んだ。
	収入 67,897円 支出 67,897円 収支差額 0円	
28	高齢者緊急連絡票の作成と配布 〔総務課〕	市内の一人暮らし高齢者を対象に、緊急時に関係者及び関係機関へ早期に連絡するための連絡表を配付し、冷蔵庫の扉表面の見やすい位置に、マグネットで貼り付けをする。 民生児童委員等から要望があった新規該当者に配布をした。
	収入 9,504円 支出 9,504円 収支差額 0円	

事業No.	事業名	事業概要・報告
29	地域福祉活動計画の評価 〔福祉課〕	<p>第二次地域福祉活動計画の進行管理と評価について分析し、社協広報やホームページで公表した。</p> <p>○佐久市地域福祉活動計画評価部会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：6月26日(月)午前9時～午前11時15分 ・部員15名(任期：平成27年7月1日～平成29年6月30日)
収入 61,370円 支出 61,370円 収支差額 0円		
30	第三次地域福祉活動計画策定 〔福祉課〕	<p>第三次地域福祉活動計画を市と合冊で作成した。</p> <p>*○第三次佐久市社会福祉協議会地域福祉活動計画策定懇談会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：11月22日(水)午後1時30分～ ・委員 10名 <div data-bbox="1114 589 1396 981" style="text-align: center;"> </div>

事業No.	事業名	事業概要・報告
31	ボランティアの育成 〔福祉課〕	ボランティアの相談・斡旋・登録等を行うとともに、ボランティアの育成。また、ボランティア保険の手続きを行った。多くの市民に、ボランティア活動に理解を持っていただき、講座終了後にはボランティア登録を呼びかけ継続的な活動につなげた。 (ファミリーサポート事業“助っ人”養成講座、安心コールボランティア、災害ボランティア講座、シニアの”力”アップ講座等) *各種講座の内容は別記
32	各区との連携 〔福祉課〕	要援助者を日常的に支えられるように、区長会を通じ各区長と連携を図り、誰もが安心・安全に暮らせる社会づくり。 区長会に出席し、社協事業について説明し理解と協力を仰いだ。
33	赤十字奉仕団との連携 〔福祉課〕	赤十字の博愛人道の精神に基づき、明るく住みよい社会を築き上げていくための地域社会で奉仕活動。災害時に備え、行政や自治会等と連携した防災啓発プログラム等の研修に取り組んだ。 また、佐久市総合防災訓練に参加し、防災意識の高揚を図った。
34	老人クラブ活動の支援 〔福祉課〕	魅力ある活動と広報活動を強化し、社会貢献活動を通して生きがいづくり、健康づくり活動を支援した。 ・老人クラブ加入数：60グループ 会員3,814人（佐久51、臼田3 浅科6） *年々減少傾向にあるが、支援の必要なグループには支援を行った。
35	子育てグループ活動の支援 〔福祉課〕	ボランティアとして登録したグループが、佐久市福祉総合センターを利用している。今後も利用いただき、新たに使用希望団体については登録が必要となる。 ・毎週利用：1団体 月2回利用：2団体 不定期利用：1団体 ・年間利用グループ数：延1,235グループ 利用人数：9,711人（選挙含） ・グループ間の情報交換が図られている。佐久ふれあい広場への参加に繋がっている。
36	PTA連合会・保育協会等との連携 〔福祉課〕	子育て支援は社協の重要な事業であり、各団体と連携を図り子育て支援事業を推進。平成29年度は、育児助っ人養成講座の実習生受入れをお願いした。 ・受入れ先：10保育園 実習生：20名
37	民生児童委員協議会活動との連携 〔福祉課〕	社協事業に支援・協力をいただきながら、地域住民に関する情報交換、問題の早期発見、早期対応を図るための連携。 ふれあいいきいきサロン開催や子育て・高齢者関係の事業に関する情報交換や個別ケースの安否確認情報等の連携を図った。
38	地域包括支援センターとの連携 〔福祉課〕	地域で生活する高齢者に関する情報の共有と、適切な対応に向けた連携体制の強化。市内全域で「ふれあいいきいきサロン」が立ち上がるよう、情報の共有を図るとともに、地域福祉推進に向け連携を図った。 地域包括支援センター数：5事業所
39	災害ボランティアセンターの設置 〔総務課〕	甚大な被害が発生した際の、住民ボランティア並びに各地より訪れるボランティアの受け入れや関係機関との連絡調整の窓口として「災害ボランティアセンター」を設置する。 8月29日(土)佐久市総合防災訓練に合わせ、「災害ボランティアセンター開設訓練」を行った。 ・災害ボランティア登録者17名が参加。
40	災害時住民支え合いマップの作成協力 〔福祉課〕	災害時等に要援助者の避難誘導を迅速に行うため、福祉マップを作成。また、福祉マップ作成の過程における福祉ネットワークづくり。(市との協働事業) すでに作成済みの地区においては、定期的な見直しを図れるよう、市福祉課と連携を図った。

地域福祉拠点区分（長野県社会福祉協議会受託事業）

収入 3,604,021円 支出 3,604,021円 収支差額 0円

事業No.	事業名	事業概要・報告
41	生活福祉資金貸付事業 〔福祉課〕 ＜県社協受託事業＞	長野県社協の委託を受けて、所得の少ない世帯や障がい者・高齢者世帯などに対し、経済的自立と生活意欲の助長、社会参加の促進を図り安定した生活に向けて資金の貸し付け、及び償還指導を行った。（貸付の審査決定は県社協が行う） ＜貸付内訳＞ ・福祉費（緊急小口資金）8件：643,000円 ・不動産担保型生活資金 1件：5,131,000円（月々35,000円）
		収入 1,257,200円 支出 1,257,200円 収支差額 0円
42	日常生活自立支援事業 〔福祉課〕 ＜県社協受託事業＞	長野県社協の委託を受けて基幹的社協として、佐久市・南佐久管内を管轄し、判断能力に不安がある認知症高齢者・知的障がい者・精神障がい者に対して、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理等を支援した。 ・契約件数：認知症高齢者21件 知的障がい者15件 精神障がい者16件 その他3件 計55件 相談件数：1,236件 延活動回数：1,019回 生活支援員：7名 *佐久穂町へ移管 12名
		収入 2,346,821円 支出 2,346,821円 収支差額 0円

地域福祉拠点区分（佐久市受託事業）

収入 3,017,629円 支出 3,017,629円 収支差額 0円

事業No.	事業名	事業概要・報告
43	シルバークッキングスクール事業の実施 〔福祉課〕 ＜市受託事業＞	60歳以上の男性を対象に、栄養士の指導のもと、仲間づくりや一人暮らしになっても困らない事を目的に、身近にある食材を使ったバランスのとれた調理実習を毎月1回実施。 ・受講者：50名（臼田20名 浅科30名） ・延参加者：502名（臼田237名 浅科265名） ・延ボランティア：名（臼田0名 浅科48名） ・参加職員：21名
		収入 476,707円 支出 476,707円 収支差額 0円
44	高齢者等給食サービス事業 〔福祉課〕 ＜市受託事業＞	ひとり暮らし高齢者等を対象に、安否確認や健康状態の把握、孤独感の解消を目的にお弁当を配達。 ・利用料 1食100円 ・利用延人数：1,219名 ・実施回数：64回 ・延配食数：3,919食 ・調理：JA女性会、調理ボランティア ・配達：民生児童委員、配達ボランティア等
		収入 2,289,965円 支出 2,289,965円 収支差額 0円
45	家庭介護者支援交流事業 〔介護サービス課〕 ＜市受託事業＞	要介護者を在宅で介護している方を対象に、心身の休養並びに介護相談や援助を行うとともに、介護者相互の交流が図られた。 ・実施回数 5回 参加人数 50人 給食費、講師謝金、消耗品等へ充当
		収入 199,600円 支出 199,600円 収支差額 0円
46	福祉バス運行事業 〔福祉課〕 ＜市受託事業＞	交通手段の確保が困難な、馬坂・広川原地区の高齢者を対象に、毎月1回市等の行政機関の手続き、健康診断、買い物等生活活動と両地区の交流推進を目的に福祉バスを運行。利用者は減少傾向にあるが、行政機関の手続き、健康診断、買い物等生活活動と両地区の交流が図られた。 ・運行回数：5回 延利用者：11名
		収入 51,357円 支出 51,357円 収支差額 0円

地域福祉拠点区分（佐久広域連合受託事業）

収入 8,768,720円 支出 8,768,720円 収支差額 0円

事業No.	事業名	事業概要・報告
47	さく成年後見支援センターの運営 〔福祉課〕 <広域連合受託事業>	平成27年度まで佐久広域連合で所管していた、成年後見支援事業を平成28年度より社協が業務を受託し、さく成年後見支援センターを設置福祉サービスの適切な利用の促進、支援体制の充実を図るため、法人後見を実施。 ・相談支援状況 新規137件 ・継続298件 計435件 ・専門職ケース検討会議 開催2回 ・佐久広域圏高齢者障がい者権利擁護ミーティング会議開催3回 ・成年後見制度普及及び啓発研修会 ①職員向合同研修 対象62名参加 「成年後見制度の解説」「事例紹介」 ②市民対象研修 126名参加 「知って、備える！老後の暮らし ～成年後見制度と生前準備～」 ・普及啓発 出前講座等 延べ4回 ・法人後見受任審査会 委員7名 審査会開催回数 2回 法人後見：受任者11人 （小諸市3 佐久市5 川上村1 南牧村1 御代田町1）
収入 8,768,720円		支出 8,768,720円 収支差額 0円

介護保険・障害支援拠点区分（介護サービス課運営）		
収入 9,513,946円 支出 9,418,415円 収支差額 95,531円		
事業No.	事業名	事業概要・報告
48	介護サービス課運営	より質の高いサービスを提供するため、各種研修会を開催。 介護保険制度など、福祉に関する制度やサービス内容を住民の皆様が有効に利用できるよう普及に努めた。 ・職員全体研修会 年2回 ・各事業所職員研修会 年25回 職員体制 正規職員1名、臨時職員2名
収入 9,513,946円 支出 9,418,415円 収支差額 95,531円		

介護保険・障害支援拠点区分（予防事業）		
収入 24,808,465円 支出 24,808,465円 収支差額 0円		
事業No.	事業名	事業概要・報告
49	介護予防通所型事業 (通所型サービスA) [介護サービス課]	生活機能や歩行能力等の低下がみられる高齢者に対して、日常動作訓練や脳トレなど、個人に合った介護予防指導を行った。 ○一日サロン参加者数 2,444人 ・サングリモ 2,007人 ・臼田老人福祉センター 437人 ○脳トレ参加者数 432人 ・サングリモ 263人 ・臼田老人福祉センター 73人 ・望月生きがい活動支援センター 96人
収入 24,808,465円 支出 24,808,465円 収支差額 0円		

介護保険・障害支援拠点区分（居宅介護支援事業）		
収入 28,614,549円 支出 25,162,493円 収支差額 3,452,056円		
事業No.	事業名	事業概要・報告
50	指定居宅介護支援事業 ・ケアプランセンターさく [介護サービス課]	要介護者に対し、介護保険から給付されるサービス等を適切に利用できるように、要介護者等の依頼を受けて介護サービス計画の作成を行った。 ○利用者延べ人数 1,929人 ・事業対象者（総合事業） 36人 ・要支援1 48人 ・要支援2 120人 ・要介護1 663人 ・要介護2 403人 ・要介護3 365人 ・要介護4 185人 ・要介護5 109人
収入 28,614,549円 支出 25,162,493円 収支差額 3,452,056円		

介護保険・障害支援拠点区分（老人居宅介護事業）

収入 52,701,129円 支出 74,590,660円 収支差額 △21,889,531円

事業No.	事業名	事業概要・報告
51	指定訪問介護事業 ・ヘルパーステーションさく ・ヘルパーステーションうすだ [介護サービス課]	要介護者等に対し、入浴、排泄、食事、その他の生活全般にわたる介護を行った。 ○ヘルパーステーションさく 利用者延べ人数 492人 ・事業対象者（総合事業） 109人 ・要支援1 6人 ・要支援2 84人 ・要介護1 130人 ・要介護2 73人 ・要介護3 5人 ・要介護4 15人 ・要介護5 70人 ○ヘルパーステーションうすだ 利用者延べ人数 276人 ・事業対象者（総合事業） 0人 ・要支援1 19人 ・要支援2 13人 ・要介護1 68人 ・要介護2 91人 ・要介護3 23人 ・要介護4 36人 ・要介護5 26人
	在宅福祉サービス事業 （馬坂・広川原地域介護支援事業） [介護サービス課]	遠隔地にある、馬坂・広川原地域の援助を必要とする高齢者に、ヘルパーを派遣し、家事における援助や人間関係構築のための支援、軽易な日常生活の支援を行う。 ・利用者なし
	ヘルパーステーションさく	収入 41,030,067円 支出 27,558,842円 収支差額 13,471,225円
	ヘルパーステーションうすだ	収入 11,671,062円 支出 47,031,818円 収支差額△35,360,756円

介護保険・障害支援拠点区分（老人デイサービス事業）				
収入 175,145,200円 支出 178,806,834円 収支差額△3,661,634円				
事業No.	事業名	事業概要・報告		
52	指定通所介護事業 ・佐久市前山デイサービスセンター ・佐久市あいとびあ白田デイサービスセンター ・佐久市浅科デイサービスセンター 〔介護サービス課〕	<p>高齢者の要介護状態の軽減、若しくは機能低下の防止に資するよう、必要な日常生活上の介助及び機能訓練を行い、利用者の社会的孤立感の解消、心身機能の維持並びに家族の身体的、精神的負担の軽減を図った。</p> <p>○前山デイサービスセンター 一般型利用者延べ人数 4,206人 ・事業対象者（総合事業） 117人 ・要支援1 25人 ・要支援2 31人 ・要介護1 1,361人 ・要介護2 1,317人 ・要介護3 536人 ・要介護4 350人 ・要介護5 469人 認知型利用者延べ人数 426人</p> <p>○あいとびあ白田デイサービスセンター 一般型利用者延べ人数 7,826人 ・事業対象者（総合事業） 397人 ・要支援1 166人 ・要支援2 523人 ・要介護1 2,881人 ・要介護2 2,123人 ・要介護3 961人 ・要介護4 335人 ・要介護5 440人 認知型利用者延べ人数 1,984人</p> <p>○浅科デイサービスセンター 一般型利用者延べ人数 5,908人 ・事業対象者（総合事業） 302人 ・要支援1 42人 ・要支援2 915人 ・要介護1 1,788人 ・要介護2 1,691人 ・要介護3 431人 ・要介護4 523人 ・要介護5 216人</p>		
	あいとびあ白田短期入所事業 〔介護サービス課〕	<p>介護者が出産・疾病・冠婚葬祭などにより、一時的に日常生活が困難となった高齢者を、短期間受入れし、在宅の高齢者及びその家族の福祉の向上を図った。</p> <p>対象者：虚弱高齢者・要支援者 ・ベット数 5床 ・利用日数 12日 ・利用者数 2人</p>		
	前山デイサービスセンター	収入 44,113,909円	支出 50,873,942円	収支差額△6,760,033円
	あいとびあ白田デイサービスセンター	収入 82,450,440円	支出 80,127,560円	収支差額 2,322,880円
浅科デイサービスセンター	収入 48,580,851円	支出 47,805,332円	収支差額 775,519円	

介護保険・障害支援拠点区分（特定相談支援事業）				
収入 12,826,062円 支出 12,826,062円 収支差額 0円				
事業No.	事業名	事業概要・報告		
53	特定相談支援事業 〔介護サービス課〕	<p>障がいのある方が、自立した日常生活、社会生活を営むことができるよう、生活相談支援計画の作成、関係機関との連絡調整を行った。</p> <p>利用者数 101人(男56人 女45人) 在宅 96人 グループホーム利用 5人 (在宅のうち施設通所 70人)</p>		
		収入 12,826,062円	支出 12,826,062円	収支差額 0円

介護保険・障害支援拠点区分（障害福祉サービス事業）

収入 93,019,029円 支出 88,657,658円 収支差額 4,361,371円

事業No.	事業名	事業概要・報告
54	障がい福祉サービス事業(佐久・臼田) [介護サービス課]	障がいのある方へ、居宅において、入浴・食事等の介護のために介護員を派遣し、日常生活を営むのに必要な支援を行った。 ○ヘルパーステーションさく 利用者延べ人数 182人 ・居宅介護 164人 ・行動支援 6人 ・移動支援 12人 ○ヘルパーステーションうすだ 利用者延べ人数 116人 ・居宅介護 116人 ・移動支援 0人
		ヘルパーステーションさく 収入 6,524,808円 支出 2,410,694円 収支差額 4,114,114円
		ヘルパーステーションうすだ 収入 4,113,990円 支出 4,131,410円 収支差額 △17,420円
55	障害福祉サービス事業就労継続支援(B型) ・臼田共同作業センター ・浅科ふれあいホーム [介護サービス課]	障がい者が自立した日常生活及び社会生活を営むことができるよう、就労の機会を提供するとともに、通所により生産活動その他の活動機会の提供を通じて、知識及び能力の向上に必要な訓練その他支援を適切かつ効果的に行った。 ○臼田共同作業センター ・開所日数 254日 ・延べ通所利用者数 5,103人 ・一日平均利用実績 20.1人 ・工賃収入 4,860千円 ・平均工賃月額 13,662円 ○浅科ふれあいホーム ・開所日数 254日 ・延べ通所利用者数 5,332人 ・一日平均利用実績 21人 ・工賃収入 6,904千円 ・平均工賃月額 20,275円
		臼田共同作業センター 収入 39,455,960円 支出 38,860,203円 収支差額 595,757円
		浅科ふれあいホーム 収入 42,924,271円 支出 43,255,351円 収支差額△331,080円

56	介護予防・日常生活支援総合事業 [介護サービス課]	生活機能や、歩行機能等の低下がみられる高齢者に対して、日常動作訓練や個別機能訓練など、個人にあった介護予防支援を行った。ケアプランセンター、ヘルパーステーション及びデイサービスセンターで対応した。 事業No.49. 50. 51事業対象者（総合事業）参照
----	-------------------------------------	--

施設管理運営拠点区分（所有施設管理運営事業）

収入 24,071,104円 支出 24,071,104円 収支差額 0円

事業No.	事業名	事業概要・報告
57	佐久市老人福祉センター「長寿閣」	老人福祉法20条の7に基づく施設運営 1 高齢者の憩いの場所や各地区いきいきサロンの開催場所の提供 2 老人クラブ活動のための施設供与と育成 3 レクリエーション活動の増進と各種講座の開設 4 入浴施設の提供 ・年間利用者数 16,442人 ・年間風呂利用者数 9,960人 【風呂利用料】一人100円 (佐久市民の日入浴者 308人)
		収入 13,880,586円 支出 13,880,586円 収支差額 0円
58	佐久市臼田老人福祉センター	老人福祉法20条の7に基づく施設運営 1 老人クラブの育成 2 高齢者の憩いの場の提供 3 高齢者の趣味の会の育成 4 入浴施設の提供 ・年間利用者数 896人 ・年間風呂利用者数 1,886人 【風呂利用料】一人100円
		収入 6,173,919円 支出 6,173,919円 収支差額 0円
59	佐久市福祉総合センター	福祉団体並びにボランティアグループに会議室等を無料で開放し、活動の活性化とボランティアの育成を図る。 ・年間利用者数 9,711人
		自己所有の施設を拠点として利用していただくことで、子育てグループ間の情報交換、協働活動を図り、新たな活動の展開を促す。 ・延グループ数 1,235グループ
収入 4,016,599円 支出 4,016,599円 収支差額 0円		

施設管理運営拠点区分（佐久市指定管理事業）

収入 56,175,220円 支出 56,175,220円 収支差額 0円

事業No.	事業名	事業概要・報告
60	佐久市望月老人福祉センター	指定管理期間 平成27年4月～平成32年3月 1 基本協定に基づく施設の管理 2 地域の高齢者の健康増進、憩いの場として施設の保守管理、利用者の送迎、入浴業務、地域サロンの開催場所としての活用促進する。 ・年間利用者数 7,211人 ・年間風呂利用者数 6,204人 【風呂利用料】一人100円
		収入 13,497,888円 支出 13,497,888円 収支差額 0円
61	佐久市臼田総合福祉センター あいとぴあ臼田	指定管理期間 平成27年4月～平成32年3月 1 基本協定に基づく施設の管理 2 地域における総合福祉及びふれあいの拠点として、市民の福祉と意識の高揚を図ることを目的に管理運営を行う。 ・年間利用者数 66,506人 ・年間風呂利用者数 10,692人
		収入 34,653,010円 支出 34,653,010円 収支差額 0円
62	浅科保健センター	指定管理期間 平成25年4月～平成30年3月 1 基本協定に基づく施設の管理 2 市民の健康の保持及び保健衛生の向上に資するための総合的な保健サービスの拠点として管理運営を行う。 ・年間利用者数 8,777人
		収入 4,179,948円 支出 4,179,948円 収支差額 0円
63	佐久市浅科生きがい活動支援センター	指定管理期間 平成27年4月～平成32年3月 1 基本協定に基づく施設の管理 2 高齢者の生きがい対策及び介護予防を図ることを目的に管理運営を行う。 ・年間利用者数 2,462人
		収入 3,255,203円 支出 3,255,203円 収支差額 0円
64	佐久市望月生きがいセンター	指定管理期間 平成28年4月～平成31年3月 1 基本協定に基づく施設の管理 2 地域の高齢者を主たる利用者として、その活動拠点や交流の場として施設の管理運営を行う。 ・年間利用者数 112人
		収入 589,171円 支出 589,171円 収支差額 0円